

| | | | |
|--|---|-------|------|
| 区分 | 専門基礎分野 | 単位 | 1単位 |
| 科目名 | 臨床推論Ⅰ | 時間数 | 15時間 |
| 講師名 | 非常勤講師、専任教員 | 履修学年 | 2年次 |
| 概要 | 患者の状態を的確に把握し、緊急性や重症度の判断ができるための臨床推論に関する知識・技術等を習得する。 | | |
| 学習目標 | 1. 患者の状態を把握するために必要な情報を収集することができる。 2. 情報を臨床推論し、根拠を持って患者に起こっている状態を考えられる。 3. 把握した疾患に対して、病態・症状から重症度の判断や、検査・治療・処置の緊急性を考えられる。 | | |
| 授業内容 | | | |
| 回数 | 学習内容 | 授業形態 | |
| 1 | 臨床推論とは何か (45分) | 講義 | |
| 2 | 心筋梗塞・心不全の病態や症状から臨床判断する為のポイントの説明 事例提示 | 講義 | |
| 3 | 授業展開説明、文献・資料の収集、グループワーク | 演習 | |
| 4 | 各グループの課題に沿ってグループワーク | 演習 | |
| 5 | 各グループの課題に沿ってグループワーク | 演習 | |
| 6 | 各グループの課題に沿ってグループワーク | 演習 | |
| 7 | 各グループの課題に沿ってグループワーク | 演習 | |
| 8 | グループワーク発表 | 発表・評価 | |
| 使用教科書・教材・参考書 | | | |
| 新体系看護学全書 成人看護学 循環器 メヂカルフレンド社 | | | |
| 成績評価の方法 | | | |
| グループワーク及び発表 | | | |
| 備考 | | | |
| < 授業内容 > | | | |
| 1) 導入：講義3時間 | | | |
| 2) 授業展開：GW演習10時間 | | | |
| 5～6人ひとグループ編成とし、2つの事例を3グループに分けて課題に取り組む。 | | | |
| 3) 発表・評価：2時間 | | | |
| 前半3グループの発表終了後に全体でディスカッションをし、講師より解説・講評を受ける。 | | | |
| 後半3グループの発表終了後に全体でディスカッションをし、講師より解説・講評を受ける。 | | | |
| ・1・2・8回目は非常勤講師 | | | |
| ・演習は各クラス、その他は合同講義 | | | |